

健やかな体の育成プラン

重点取組分野	具体的取組
健康教育	①家庭と連携し規則正しい生活を送ろうとする姿勢を培うとともに、食育や保健教育、安全教育を実施する。②運動集会を柱に、児童が運動の楽しさを味わい、外遊びを盛んにしたり体力の向上に目を向けたりすることができるようにする。③学校保健委員会を年に2回実施し、健康について考える機会を設ける。
担当 体育部	

健やかな体に関わる本校の状況
<p>○R7年度新体力テストでは、児童の体力・運動能力が市平均を下回っている学年が多い。</p> <p>○横浜市学力・学習状況調査の学習意識調査では、課題解決のために考えたことを、友達と伝え合っていますかという問いに、伝えあっている、どちらかといえば、伝えあっているの割合が全学年、市平均を上回っている。</p> <p>○横浜市学力・学習状況調査の生活意識調査では、男子は質問事項に対して全学年が市平均を上回っている。一方、女子が市平均を下回っている学年が多い。</p> <p>(2)これまでの学校の取組状況</p> <p>○体育科では、子どもが体を動かすことの楽しさや心地よさを実感することができるような授業づくりを実践してきた。また、友達の動きのよさに気が付き、伝え合うような活動を取り入れている。</p> <p>○運動会や運動集会、学校保健委員会などを、児童会の子どもが中心になって運営し、代表委員会の議題にあげるなどして、学校全体の意見を反映できるようにしてきた。</p> <p>○令和7年度は運動集会を実施したりペア学年で遊ぶ取り組みをしたりしたが、外遊び活発化には課題が残った。</p>

今年度の目標	
保健・運動委員会が運営する運動集会や学校保健委員会を中心に、児童が運動をする楽しさを味わい、外遊びや仲間づくりの促進を図る。	
目標を実現するための具体的行動プラン	
上半期	<ul style="list-style-type: none"> ○運動をすることに親しむことができるように、保健・運動委員会が中心になって運動集会や学校保健委員会を開催する。 ○日常的な健やかな体に関わる取組を、学校HP等で家庭や地域に発信する。 ○体育科の学習改善を校内研修や実技研修を進め、教員の指導力を上げていく。
下半期	<ul style="list-style-type: none"> ○運動をすることの楽しさや友達と協力することの大切さを実感し、異学年との交流を深めることができるような運動会を実践する。 ○活動の進め方を調整しながら行動することができるように、運動会係活動を立ち上げ、児童が中心になって運動会運営を行うことができるようにする。 ○運動をすることに親しむことができるように、保健・運動委員会が中心になって運動集会や学校保健委員会を開催する。 ○日常的な健やかな体に関わる取組を、学校HP等で家庭や地域に発信する。 ○体育科の学習改善を校内研修や実技研修を進め、教員の指導力を上げていく。